

保健医療計画 進捗状況(5疾病5事業在宅以外)

○ 事業実績

項目	東京都保健医療計画(平成30年3月改定)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和元年度計画 (予算規模等)	国庫 負担
	課題	取組			平成30年度実績	令和元年度実績		
第1節 都民の視 点に立っ た医療情 報	<課題1> 都民の医療機関等の適切な選択	(取組1) 適切な医療機関・薬局の 選択を支援するための情報 提供の充実 ○“ひまわり”の医療機 関情報を都民に分かりや すく提供できるよう、都 民や医療従事者の意見を 踏まえ、提供情報の充 実、システムの改善や操 作性の向上等に引き続き 取り組めます。 ○“ひまわり”や“t- 薬局いんふお”等がより 一層活用されるよう、都 民や医療従事者に対し、 認知度の向上や利用率の 向上に向けた広報に取り 組んでいきます。	東京都医療機関案内サービス “ひまわり”による情報提供	東京都医療機関案内サービ ス“ひまわり”Webサイトにお いて、医療機関の所在地、診療 科、医療機能などの情報提供を 実施	“ひまわり” Webサイトの運営 アクセス数：5,451,998件	“ひまわり” Webサイトの運営 アクセス数：4,869,875件	東京都医療機関案内サー ビス“ひまわり” Webサ イトの運営	
		保健医療情報センターの運営	高齢化の進展や疾病構造の変化 等に伴って増大している保健医 療情報への需要に対応するた めの総合窓口として、保健・医 療・福祉に関する相談対応や 医療機関等への情報提供を行う	保健医療情報センターの運営 保健医療福祉相談事業対応件数： 55,244件	保健医療情報センターの運営 保健医療福祉相談事業対応件数： 54,464件	保健医療情報センターの 運営		
		○“t-薬局いんふお” により、都民が求める薬 局に関する情報を分かり やすく提供します。 ○“ひまわり”や“t- 薬局いんふお”等がより 一層活用されるよう、都 民や医療従事者に対し、 認知度の向上や利用率の 向上に向けた広報に取り 組んでいきます。	東京都薬局機能情報提供システ ム“t-薬局いんふお”による 情報提供	東京都薬局機能情報提供システ ム“t-薬局いんふお” Web サイトにおいて、薬局の所在 地、開局時間、薬局サービスな どの情報提供を実施	“t-薬局いんふお” Webサイトの運 営 Webサイトアクセス数：252,626件	“t-薬局いんふお” Webサイトの運 営 Webサイトアクセス数：280,332件	東京都薬局機能情報提供 システム“t-薬局いん ふお” Webサイトの運営	
	<課題2> 医療制度などに関する都 民の理解	(取組2) 医療の仕組みなどに対す る普及啓発 ○“医療情報ナビ”や “こども医療ガイド”等 を活用して、医療の仕組 みや医療に関する基礎的 な知識等を分かりやすく 情報提供します。	都民の医療に対する理解と参画 推進事業 (医療情報ナビ・WEBによる 普及啓発)	医療に関する制度や基本的知識 を学べる普及啓発用冊子・We bサイトを作成・配布	医療情報ナビ冊子の配布 配布部数：19,110冊	医療情報ナビ冊子の配布 配布部数：17,301冊	医療情報ナビ冊子の配布	○
		○“こども医療ガイド” Webサイ ト	乳幼児の保護者向けに、子供の 病気やケガの対処法や子育て の情報などを提供	“こども医療ガイド” Webサイトの運 営 アクセス数：1,055,349件	“こども医療ガイド” Webサイトの運 営 アクセス数：1,472,988件	“こども医療ガイド” Webサイトの運営		
		○ 地域包括ケアシステ ムの構築に向けて、医療 提供施設相互間の機能の 分担や業務の連携の重要 性、適切な医療機関の受 診、在宅療養、看取り当 に関する理解を促進する ため、都民に身近な区市 町村や医師会等と連携し て、効果的な普及啓発を 実施します。	都民の医療に対する理解と参画 推進事業 (相互理解のための対話促進・ 支援)	地区医師会が開催する健康講座 等の中で、都民が医療制度への 理解を深め、適切な受療行動が とれるよう医療情報ナビを活用 した普及啓発を実施(東京都医 師会へ委託)	相互理解のための対話促進支援事業の 実施(東京都医師会に委託) 実施地域：26地区医師会 実施回数：37回 参加人数：3,812人	相互理解のための対話促進支援事業の 実施(東京都医師会に委託) 実施地域：19地区医師会 実施回数：19回 参加人数：2,341人	相互理解のための対話促 進・支援事業の実施	○
		○ 区市町村や医療機関 等の関係職員を対象とし た研修会を開催し、患者 や家族等からの相談に応 じ、適切な医療につなげ ることのできる人材を養 成します。	都民の医療に対する理解と参画 推進事業 (医療情報の理解促進のための 人材養成研修会)	都民に対し医療に関する情報の 理解を促す機会のある行政機関 や医療提供施設などの医療・福 祉関係職員が適切に都民へ の説明・助言が行えるよう、医 療情報に関する研修を実施	医療情報の理解促進のための人材養成 研修会の実施 実施回数：1回(2月実施) 参加人数：118名	医療情報の理解促進のための人材養成 研修会の実施 実施回数：1回(2月実施) 参加人数：121名	1回	○
	<課題3> ICTを活用した効果的 な医療情報の共有	○ 服薬情報や検査結果 などの患者情報等の共有 による、急性期から在宅 療養への切れ目ない医療 連携の推進や、過剰投薬 や二重検査の防止など患 者の負担軽減を図るた め、ICTを活用した地 域医療連携ネットワーク の構築に取り組む医療機 関等を支援します。	東京都地域医療連携ICTシス テム整備支援事業	医療機関が既に整備している電 子カルテ等を利用して医療機関 同士が円滑に情報共有を行うた めのICTを活用した医療連携 ネットワークの構築に対して支 援	4 医療機関	7 医療機関	8 医療機関	○
		○ 都全域を対象とする ICTを活用した医療連 携ネットワークの構築に 向けた東京都医師会の取 組と連携して広域的な情 報共有を推進します。	地域医療構想推進事業(ソフ ト) (地域医療連携ICTシステム 構築支援事業)	ICTを活用した東京都全域を 対象とする医療連携ネットワ ークの構築に向けた東京都医師会 の取組を支援	地域医療連携ICTシステム構築支援 事業の実施： 東京都全域を対象とする医療連携ネ ットワークの構築に向けた東京都医師会 の取組を支援	地域医療連携ICTシステム構築支援 事業の実施： 東京都全域を対象とする医療連携ネ ットワークの構築に向けた東京都医師会 の取組を支援	地域医療連携ICTシス テム構築支援事業	○
		○ 地域の医療・介護関 係者が、在宅療養患者の 体調の変化や服薬状況等 の情報をICTを活用し て効果的に共有するな ど、在宅療養患者の療養 生活を支えるための情報 共有・多職種連携の取組 を進めます。	区市町村在宅療養推進事業	在宅療養を推進するに当たり、 医療面における支援体制を整備 するために、区市町村が実施す る取組を支援し、在宅療養体制 の構築を図る	ICTを活用して、切れ目のない在宅 医療提供体制の構築や医療・介護関係 者等への情報共有に取り組む区市 町村：26区市町村	ICTを活用して、切れ目のない在宅 医療提供体制の構築や医療・介護関係 者等への情報共有に取り組む区市 町村：27区市町村	6 2区市町村の内数(区 市町村在宅療養推進事業 のメニューの1つ)	○